



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社プラザクリエイト本社  
 コード番号 7502 URL <http://www.plazacreate.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大島 康広

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 村瀬 伸行

TEL 03-3532-8826

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	9,313	0.5	714		719		731	
29年3月期第2四半期	9,270	10.3	625		863		780	

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 736百万円 ( %) 29年3月期第2四半期 824百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	57.31	
29年3月期第2四半期	57.25	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	12,898	1,666	12.9	129.15
29年3月期	14,427	2,412	16.7	190.01

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 1,664百万円 29年3月期 2,411百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		7.00	7.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	0.0	300	183.8	200		100		7.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	13,836,258 株	29年3月期	13,836,258 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	946,801 株	29年3月期	1,146,801 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	12,769,238 株	29年3月期2Q	13,637,211 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記数値と異なる場合があります。

なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、次頁以降の添付資料をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績は、プリント事業におきましては、既存店売上前年比は96.9%となりましたが、「なんでもダビングサービス」のキャンペーン及び「ネガからスマホ転送サービス」の増加により、9月度は同100.9%となりました。また、新商品・サービスの開発にも引き続き取り組むとともに、前第4四半期にフランチャイズ加盟されたオーナーに対するマネジメント支援の継続、今期のフランチャイズ展開に向けた準備も進めてまいりました。なお、前年12月に発生した協力会社との資本提携解消の影響により、プリント事業モデルの変革が今期にずれ込んでおりますが、当第4四半期中までに完了するよう推進してまいります。

モバイル事業におきましては、通信キャリアの施策変更に応じ、人材を強化し積極的な販売促進策を実施して店舗運営力の強化に取り組んでまいりました。店舗数増加に伴う販売台数の積み上げにより、ストック収益（継続手数料収入）も堅調に推移しております。

あわせて、証明写真BOX機の新機種入れ替えや、世界初のセルフ方式による写真印画紙プリンタ「ファーストラボ」の当社プリント店舗以外への展開にも努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、93億13百万円（前年同期比0.5%増）となりました。利益面では、モバイル事業の人材強化および販売促進策の実施による販売管理費の増加などで営業損失7億14百万円（前年同期：営業損失6億25百万円）、経常損失7億19百万円（前年同期：経常損失8億63百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失7億31百万円（前年同期：親会社株主に帰属する四半期純損失7億80百万円）となりました。

セグメント別では、プリント事業は、売上高34億20百万円（前年同期比12.2%減）、セグメント損益は6億47百万円の損失（前年同期：9億37百万円の損失）となりました。

モバイル事業は、売上高58億93百万円（前年同期比9.9%増）、セグメント損失72百万円（前年同期：76百万円の利益）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 財政状態の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産の額は128億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億29百万円の減少となりました。主な要因は、現金及び預金が6億11百万円、受取手形及び売掛金が4億47百万円、商品及び製品が3億47百万円それぞれ減少したことによるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債の額は112億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億82百万円の減少となりました。主な要因は、短期借入金が1億85百万円、長期借入金が7億10百万円それぞれ減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産の額は16億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億46百万円の減少となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失7億31百万円、配当金の支払額88百万円などにより利益剰余金が8億20百万円減少したことなどによるものであります。また、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末の16.7%から12.9%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ6億11百万円減少し、17億33百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ収入が5億84百万円増加し4億67百万円の収入（前年同期 1億16百万円の支出）となりました。主な要因は、たな卸資産の増減による支出の減少4億21百万円などによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ支出が4億77百万円減少し1億59百万円の支出（前年同期 6億37百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出の減少3億28百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ支出が3億95百万円増加し9億19百万円の支出（前年同期 5億23百万円の支出）となりました。主な要因は、短期借入金の増減による収入の増加3億34百万円、長期借入金の借入れによる収入の減少7億30百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成29年5月15日公表の業績予想に変更はございません。今後、何らかの変化が生じた場合は、適時適切に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,344,328	1,733,214
受取手形及び売掛金	1,846,684	1,399,660
商品及び製品	1,760,905	1,412,914
原材料及び貯蔵品	196,909	223,341
その他	1,017,051	743,489
流動資産合計	7,165,879	5,512,619
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,367,708	2,490,987
減価償却累計額	△927,388	△942,653
建物及び構築物（純額）	1,440,319	1,548,333
機械装置及び運搬具	2,886,930	2,792,346
減価償却累計額	△2,509,054	△2,336,498
機械装置及び運搬具（純額）	377,876	455,847
土地	1,511,248	1,511,248
リース資産	1,221,464	1,343,784
減価償却累計額	△378,205	△486,602
リース資産（純額）	843,259	857,182
その他	1,258,375	1,261,429
減価償却累計額	△808,372	△837,890
その他（純額）	450,002	423,539
有形固定資産合計	4,622,707	4,796,151
無形固定資産		
のれん	162,181	138,415
リース資産	121,876	117,533
その他	225,574	234,945
無形固定資産合計	509,632	490,894
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,777,177	1,763,836
その他	360,763	344,588
貸倒引当金	△12,289	△12,249
投資その他の資産合計	2,125,651	2,096,175
固定資産合計	7,257,991	7,383,221
繰延資産		
社債発行費	3,670	2,658
繰延資産合計	3,670	2,658
資産合計	14,427,541	12,898,500

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,565,821	1,698,812
短期借入金	3,326,194	3,140,561
1年内償還予定の社債	110,000	110,000
リース債務	273,695	311,526
未払法人税等	17,602	8,799
賞与引当金	138,257	135,249
その他	1,289,202	1,299,641
流動負債合計	6,720,773	6,704,591
固定負債		
社債	80,000	25,000
長期借入金	3,908,303	3,198,186
リース債務	819,173	826,235
退職給付に係る負債	103,512	99,446
長期預り保証金	246,014	238,618
その他	136,842	140,012
固定負債合計	5,293,845	4,527,499
負債合計	12,014,619	11,232,090
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,211,781	1,228,496
利益剰余金	1,449,532	628,867
自己株式	△358,293	△295,807
株主資本合計	2,403,020	1,661,555
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,156	3,109
その他の包括利益累計額合計	8,156	3,109
新株予約権	1,744	1,744
純資産合計	2,412,922	1,666,410
負債純資産合計	14,427,541	12,898,500

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	9,270,501	9,313,553
売上原価	5,906,803	6,137,113
売上総利益	3,363,697	3,176,440
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	309,595	318,103
給料手当及び賞与	892,012	984,207
賞与引当金繰入額	120,820	134,302
雑給	669,142	564,791
賃借料	657,992	607,720
のれん償却額	24,636	24,659
その他	1,315,388	1,257,390
販売費及び一般管理費合計	3,989,587	3,891,175
営業損失(△)	△625,890	△714,734
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,555	1,038
協賛金収入	9,320	6,670
償却債権取立益	—	10,645
その他	19,960	14,559
営業外収益合計	32,836	32,914
営業外費用		
支払利息	34,137	31,117
持分法による投資損失	227,356	—
その他	9,234	6,790
営業外費用合計	270,728	37,907
経常損失(△)	△863,781	△719,728
特別利益		
固定資産売却益	23,709	18,089
投資有価証券売却益	46,005	8,872
受取補償金	49,584	—
特別利益合計	119,299	26,962
特別損失		
減損損失	20,858	14,730
店舗閉鎖損失	5,107	16,590
特別損失合計	25,966	31,321
税金等調整前四半期純損失(△)	△770,448	△724,088
法人税、住民税及び事業税	9,074	8,799
法人税等調整額	1,183	△1,048
法人税等合計	10,257	7,750
四半期純損失(△)	△780,706	△731,838
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△780,706	△731,838



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△780,706	△731,838
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,601	△5,047
その他の包括利益合計	△43,601	△5,047
四半期包括利益	△824,307	△736,885
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△824,307	△736,885
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△770,448	△724,088
減価償却費	303,624	326,318
減損損失	20,858	14,730
のれん償却額	24,636	24,659
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6,516	△4,066
受取利息及び受取配当金	△3,555	△1,038
支払利息	34,137	31,117
持分法による投資損益(△は益)	227,356	—
固定資産売却損益(△は益)	△23,709	△18,089
投資有価証券売却損益(△は益)	△46,005	△8,872
売上債権の増減額(△は増加)	317,309	447,023
たな卸資産の増減額(△は増加)	△99,756	321,559
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,504	132,990
その他	△42,330	△29,112
小計	△67,902	513,133
利息及び配当金の受取額	3,519	1,037
利息の支払額	△33,857	△28,801
法人税等の支払額	△18,148	△17,602
営業活動によるキャッシュ・フロー	△116,389	467,766
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△739,593	△411,208
有形固定資産の売却による収入	16,649	217,661
無形固定資産の取得による支出	△21,226	△42,341
投資有価証券の売却による収入	83,430	14,216
敷金及び保証金の回収による収入	90,259	111,848
その他	△66,905	△49,621
投資活動によるキャッシュ・フロー	△637,386	△159,445
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300,000	34,200
長期借入れによる収入	1,130,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△1,334,134	△1,329,950
社債の償還による支出	△75,000	△55,000
自己株式の処分による収入	—	79,200
自己株式の取得による支出	△1,531	—
配当金の支払額	△68,027	△88,211
リース債務の返済による支出	△131,343	△122,631
セール・アンド・リースバックによる収入	255,439	162,853
その他	670	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△523,925	△919,540
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,166	105
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,279,868	△611,114
現金及び現金同等物の期首残高	2,196,402	2,344,328
現金及び現金同等物の四半期末残高	916,534	1,733,214

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プリント	モバイル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,895,663	5,364,022	9,259,685	10,815	9,270,501	—	9,270,501
セグメント間の内部売上高又は振替高	51,946	—	51,946	—	51,946	△51,946	—
計	3,947,610	5,364,022	9,311,632	10,815	9,322,448	△51,946	9,270,501
セグメント利益又は損失 (△)	△937,789	76,203	△861,585	△2,196	△863,781	—	△863,781

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、営業損失が継続してマイナス等である店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当第2四半期連結累計期間の当該減損損失の計上額は、「プリント事業」において14,117千円、「モバイル事業」において6,625千円、「その他」において116千円であります。

## II 当第2四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年9月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プリント	モバイル	計			
売上高						
外部顧客への売上高	3,420,004	5,893,549	9,313,553	9,313,553	—	9,313,553
セグメント間の内部売上高又は振替高	54,041	—	54,041	54,041	△54,041	—
計	3,474,045	5,893,549	9,367,594	9,367,594	△54,041	9,313,553
セグメント損失(△)	△647,029	△72,699	△719,728	△719,728	—	△719,728

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失(△)と調整を行っております。

3. 平成28年6月をもって「その他」の区分に含まれておりましたブライダル事業を撤退しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、営業損失が継続してマイナス等である店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当第2四半期連結累計期間の当該減損損失の計上額は、「プリント事業」において14,730千円であります。